

関係各位

# 『安全・安心輸送のために』 特集のご案内

過積載防止、整備不良、酒気帯び運転対策の計量・計測・測定機器

---

このたび日本計量新報社では、表題のように物流の現場で活用されています計量機器、測定機器等を紹介いたします「安全・安心輸送のために」特集を行います。

貨物の安全輸送を実現するために、多くの計量計測機器や測定器が注目されています。従来の過積載および偏荷重の貨物を防止または発見するトラックスケールやクレーンスケール、フォークリフトスケールから、放射線をチェックする専用の線量計などが活躍しています。

善良なる貨物輸送事業者は安全運行や法令の遵守(コンプライアンス)の観点から、適正な積荷、アルコールチェック、始業前の点検・整備ということを心がけかつ実行もしております。

貨物の安全輸送は、恒久的かつ重要な課題です。

「安全・安心輸送のために」特集に関連する貴社の関係製品を紹介して、需要者の便に供したいと存じます。つきましては製品紹介の資料のご提供に加えて、広告の御出稿をお願い申し上げます。

1. 発行日 11月7日および21日(発行日は変更する場合があります)
2. 資料提供のお願い 本特集に関する貴社製品資料、技術資料をお送り下さい。
3. 広告原稿締切 10月25日(月曜日)
4. 広告料金 一段あたり55,000円(税込)お問い合わせ下さい。

【連絡先】 -----

株式会社日本計量新報社  
東京都江東区亀戸7丁目62-16-803  
〒136-0071  
TEL03-5628-7070 FAX03-5628-7071  
edit@keiryou-keisoku.co.jp  
担当 小野、高松

## 特集広告申込書 (安全・安心輸送のために 特集)

### ■ 広告を出稿いたします。

| 広告サイズ    | 天地寸法  | 左右寸法  | 掲載料金(税込) |
|----------|-------|-------|----------|
| A. 3段通し  | 104mm | 244mm | 165,000円 |
| B. 4段通し  | 140mm | 244mm | 220,000円 |
| C. 5段通し  | 175mm | 244mm | 275,000円 |
| D. 2段1/2 | 68mm  | 121mm | 55,000円  |
| E. 3段1/2 | 104mm | 121mm | 82,500円  |
| F. 4段1/2 | 140mm | 121mm | 110,000円 |
| G. 5段1/2 | 175mm | 121mm | 137,500円 |

● 広告料金は、1段通し(天地32mm×左右244mm)あたり52,500円(税込)を基本に面積比となります。上記以外のサイズも賜ります。

● 上記の広告掲載料金は、普通面の料金です。

### 広告原稿作成

■ 当社でも広告を作成いたします。お気軽にご相談下さい。

■ 当社では新聞製作にDTP(電子編集システム)「EDIカラー」を採用しておりますので、広告原稿はデータでも受け付けております。

■ 広告原稿作成の際はEPS形式ファイルをお願いいたします。また文字はできるだけアウトライン化して下さいませようをお願いいたします。

■ 使用のアプリケーションは、イラストレーター、フォトショップです。それぞれファイル保存の際はEPS形式をお願いいたします。

■ 写真、製品名や社名等の指定ロゴマーク・文字がありましたら郵送にてお送り下さい。なお原稿作成につきましては、作成費を別途申し受けます。

■ 詳しくは当社担当の者(企画課 小野)にお聞き下さい。

■ 広告サイズ (ご希望サイズの記号に○印をつけてください)

A , B , C , D , E , F , G

御社名

ご住所

ご担当

TEL

FAX

e-mail

ご返事はFAXまたはE-mailをお願いいたします。

FAX.03-5628-7071 E-mail:edit@keiryu-keisoku.co.jp



特集 安心・安全輸送のために(2)

過積載・偏荷重防止が安全のカギ

輸送中の交通事故減少へ

過積載・偏荷重を「はかつて」防止

安心・安全輸送特集の第2回は、貨物輸送中の重大な事故につながる、過積載と偏荷重を取り上げる。過積載・偏荷重を防止するために有効なトラックスケールなどについても紹介する。

危険な過積載

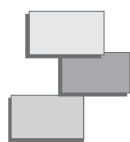
トラックなどの貨物自動車に積載重量を超えて貨物を積んで走行することを「過積載」と呼ぶ。

厳しい行政処分

過積載運行は、制動距離の伸長、ハンドルの操作性悪化など、重大事故誘発の原因になる。

また、路面に過大な荷重を加えるので、舗装や橋梁の傷みを早め、耐用年数を短縮させてしまう。

さらに、エンジンや車体に過大な負担をかけることから、騒音、振動、排気ガスを増大させ、沿道の環境悪化にもつながる。



過積載を防止するために、事業者のみならず、「荷主」に対しても啓発活動が積極的に行われる必要がある。

荷主にも責任

過積載を防止するためには、事業者のみならず、「荷主」に対しても啓発活動が積極的に行われる必要がある。

荷主が、過積載であることを知りながら、貨物自動車の運転者に積載物を売り渡したり、引き渡したりすることは、道路交差点で禁止されている。違反行為を反復する恐れがある場合は、その荷主に対して「警察署長の過積載再発防止命令」が発せられ、これに従わなかった場合は罰金が科せられる。

法律による取り締まりや啓発活動などの結果、悪質な過積載運行は年々減少してきている。

事例1 過積載のダンプカー横転 川崎市で死亡事故

2011年5月中旬、都八王子市の建設業の男、神奈川川崎市多摩区を書類送検した。

事故の主原因はハンドルの操作の誤りと思われるが、過積載も一因とされ、6月11日までに道路

事故は5月14日7時5分、川崎市多摩区研形4丁目の国道で発生。

事例2 過積載のトラックが死亡事故 事業者に10日間事業停止処分

北陸信越運輸局(新潟市)は2011年5月10日、トラック運転手に過積載を指示し、最大積載量2.4トンのトラックを積ま

同運輸局によると、同事業者の違反の概要は

貨物自動車運送事業法でも、過積載運行を余儀なくさせた荷主に対して国土交通大臣が勧告でき

過積載は減少傾向に

減少してきている。

同署によると、ダンプカーの男が右車線から左車線に車線変更しようとした際、左側に自転車が

走っていることに気が付いて右にハンドルを切ったところ、積んでいた土砂が左に崩れ、一緒に車体もバランスを崩して左に横転、自転車と衝突した。同署は男を自動

検。その後の調べで、10

以下の通り。

▽事業者が過積載運行を命ずる(貨物自動車運送事業法第17条第3項)(貨物自動車運送事業法第17条第2項)

▽運転者に対して乗務前後の点検を実施せず(貨物自動車運送事業法第17条第3項)(貨物自動車運送事業法第17条第2項)

防止のため、はかりを購入して対応している。トラックスケールなどは

積み荷の計り方

積載重量を計るには様々な方法がある。

はかりの各メーカーはこれらの方法に対応した各種はかりをラインアップしている。

また、はかりメーカーは、運輸関係業者に対して積極的に働きかけ、はかりと計量に関する知識を啓発していく必要がある。

活用を

止まらず計れる! ノンストップロードメーター NSRMシリーズ 持ち運べるノンストップトラックスケール 計量時間を大幅短縮

企業の未来を考える 次世代形トラックスケール「お手軽くん™」 より速く! より簡単に! を実現 無停止計量で渋滞緩和!!

偏荷重による横転事故を防ぐ

軸重と輪重

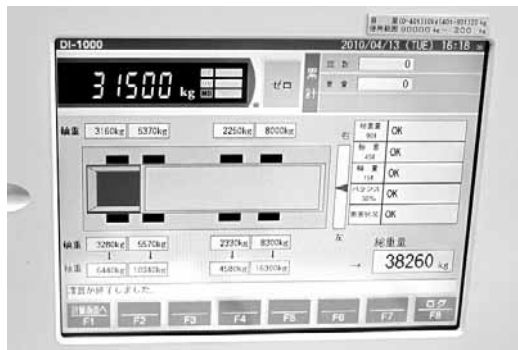
国土交通省の「道路運送車両の保安基準」で、送車両の保安基準として、軸重（一本の車軸にかかる重さ）は10トンを超えてはならず、輪重（一つの車輪にかかる重さ）は5トンを超えてはならないと定めている。

港湾で活躍する 偏荷重測定機器

横浜で偏荷重測定機器を導入

横浜の港湾でコンテナ車両の重量測定を担う(株)横浜港湾貨物計量協会は、鎌長製衡(株)開発の「コンテナ車両偏荷重計量システム」を導入。全国に

計量証明書 (Measurement Certificate) table with columns for date, time, location, and weight measurements.



表示画面 (Display Screen)

かに偏っていたら、バランスが崩れ、横転事故などが起きやすくなる。近年問題視されているのが、この「偏荷重」である。国土交通省の「貨物自動車運送事業の運行管理に関する基本的な考え方」(準則)にも、運行管理者は、偏荷重が生じないように積載しなければならない、という記載がある。

国際海上貨物用コンテナ(海上コンテナ)が陸送中に横転する事故が、毎年発生している。横転事故の原因としては、これまでカーブを曲がる際の速度超過などが考えられてきた。しかし調査の中で、「偏荷重」や「荷崩れ」、「過積載」な

ことがあった場合、熟練した運転者が制限速度で走っていても横転してしまう場合があるという実態が明らかになってきた。そもそもこれまでは、コンテナを自動車輸送する運転者が中身を知らざる仕組みがなく、運転者は、積み荷の危険度を正確に把握することができなかつた。

Advertisement for Daiichi Keiki Co., Ltd. (第一計器製作所) featuring a pressure gauge and website information.

導入当初は改良点もあつたが、本番稼働しながら改良を重ね、精度を向上。2010年7月には、大黒埠頭計量所にも偏荷重計量システムを導入した。

コンテナを船から積み下ろしするフォークリフトにも、精度は粗いが重量を計れるタイプのものがある。「ガントリークレーンの精度をもっとあげて、積み下ろしの際に積載量や偏荷重を大まかに計っておく。その上で、(1)極端な偏荷重が確認された場合、受荷主の了解の下、ヤード内の積み替えを実施。(2)偏荷重の疑いが確認されたコンテナは、港単位で指定された偏荷重測定機器設置計量所で計量を実施。(3)問題のないコンテナが

「重心値」の測定も試みられている。さらに、左右のバランスだけでなく、貨物の「高さ」も横転事故の要因と考えられることから、3次元によるコンテナの重心値測定機器を開発中。既に精度を上げる段階に入っており、完成間

重心測定も完成間近

さらに、左右のバランスだけでなく、貨物の「高さ」も横転事故の要因と考えられることから、3次元によるコンテナの重心値測定機器を開発中。既に精度を上げる段階に入っており、完成間



全国の港湾に偏荷重計量所を (一社)日本海事検定協会、神戸ポートアイランドのトラックスケール

近である。(一社)日本海事検定協会も、大和製衡(株)と協同で重心値測定の実証実験を行っている。

近である。(一社)日本海事検定協会も、大和製衡(株)と協同で重心値測定の実証実験を行っている。

Large advertisement for Kamacho scales, highlighting safety features like 'Safety Mode' and 'Balance Confirmation'.

特集 安心・安全輸送のために(2)

過積載・偏荷重をはかる製品

田中衡機 多彩に計量部・制御部など取り揃え 最適なシステムを構築



可搬式トラックスケール PTSII

新製品として、可搬式の「PTSII」、小型基礎の埋込みタイプ「UTS」、埋込みにも地上式にも対応している「HTS型簡易型トラックスケール」を新たにラインアップした。

（株）田中衡機工業所（新潟県三条市福島新田内2-318-1、電話0256-451-251、田中康之社長）のトラックスケールは、設置環境に合わせて埋込式、地上式、超薄型に加え、小型車用のTT型と、計量される車両のサイズ、総重量に合わせて多彩に用意されている。制御部にはタッチパネル

新製品として、可搬式の「PTSII」、小型基礎の埋込みタイプ「UTS」、埋込みにも地上式にも対応している「HTS型簡易型トラックスケール」を新たにラインアップした。

宝計機 ノンストップロードメーター NSRMシリーズ



NSRM シリーズ

（株）宝計機製作所（山口県柳井市柳井3889、電話0820-2210389、政田寛社長）の低価格トラックスケール「ノンストップロードメーター」は、

「仕様」▽タイプ/ひょう量/目量の順、RM-05T/5t/10kg、RM-10T/10t/20kg、RM-15T/15t/20kg、RM-15T/15t/20kg、計量台寸法500×900mm×高さ41mm▽重量RM-05T・16kg、RM-10T、RM-15T・30kg

メーター「NSRM」はひょう量の3タイプ。同製品は、計量時にトラックを停止せずに計れるトラックスケールのため、計量時間を大幅に短縮できる。持ち運びが容易で、基礎工事が不要。プリンター付き指示計が付く。IP65の防水性。



録長製衡 新技術セフティーモード搭載の指示計 DI-1500

「セフティーチェック設定」セフティーチェックが働いたとき「計量ストップ」と「計量パス」を任意に設定できる。「計量パス」でも計量伝票にマーキングし運送業者へ告知する機能、適正な計量管理のため「アラウンドスデー」機能も搭載し、点検時期のメッセージを表示。

鎌長製衡（香川県高松市牟礼町2246、電話0871-845111）にオペレーター「アナウンス」する。▽「車指示計DI-1500」最大の特長は、新技術「セフティーモード」機能を搭載していること。▽スケールの乗車確認が誤ってタイヤがスケールに発生した場合にアラウンドスデーする。▽「車輛の運行安全確認」計量中に「積載重量」「車軸」「車輪」のデータを自動的に残すログ機能も搭載している。

画面表示、簡単な操作ITの知識がなくても簡単に計量操作ができる。(2)5種類のコードのカスタマイズが可能。5種類のコードの名前を自由に設定が可能で、あらゆる業種・業態の計量業務に対応できる。(3)便利なアラウンドスデー機能で、場内作業中の車両が一目でわかる。(4)トレース可能な警報ログ自己判断機能も搭載し、点検時期のメッセージを表示。



大和製衡 次世代トラックスケール 「お手軽くん」

大和製衡（兵庫県明石市茶園場町5-22、電話078-9181555、川西勝三社長）の次世代形トラックスケールは、総重量・軸重量・輪重・偏荷重が計測可能なオールインワンタイプ。トレーサビリティ（安全）ある証明を残し、コンプライア

ンス（法令を遵守する姿勢）の推進を図ることができる。次世代形トラックスケールは、乗り込み時からの荷重の変化を読み取り、そのデータを解析し、総重量はもとより軸重量、さらに偏荷重まで一度に計測し、モニターに映し出すことができる。

そのほか偏荷重を知らせる警報機能がついている。荷姿だけでは発見しにくい偏荷重を検知する。運行前に積み荷の修正を行うことが可能。トラックが乗り込んでから計量結果が印字されるまでわずか15秒という速さを実現した。走行計測が可能で、事前にトラックの車番を登録しておくことができる。

ロードセルとプロセスの交換を行うだけで次世代形トラックスケールへの変身を実現させる。設置済みのトラックスケールにも対応できる柔軟さは次世代形トラックスケールの大きな特長のひとつ。EDP-1800は、デジタルロードセルを使用した次世代形トラックスケールとして開発されたデータプロセス。デジタルロードセルと組み合わせることで、総重量、軸重、輪重、偏荷重の計測を可能にし、車の安全走行に役立つ。【主な特長】▽見やすいインターフェース▽隠れた事故原因「偏荷重」を警報通知▽計量結果を素早く画面表示▽高速計量を実現するハードウェア▽ネットワーク社会にふさわしい機能▽多機能、強力なデータベースを搭載、さまざまなトラックにも柔軟に対応▽簡単にスムーズなキー操作▽コンパクトな15インチ液晶パネルディスプレイ▽ネットワーク・USBポートを標準装備▽雷対策も万全▽高速感熱式プリンタを採用。

計量計測データバンク <http://www.keiyokeshu.co.jp/>

TANAKA

www.tanaka-scale.co.jp

走行式計量機PTSII型(可搬式)

- 基礎工事不要のコンパクトな計量機。
- 持ち運び簡単、らくらく設置。計量部を2列に配置し、指示計とつなぐだけ。

- 仕様
- ・ひょう量:20t(10t×2台)
  - ・目量:10kg
  - ・積載寸法:500mm×900mm(1輪当たり)
  - ・静的精度±0.3%/F.S(分銅検査時の静的精度)
  - ・目安動的精度±2%/F.S(1輪当たり)
  - ・最大測定軸数:3軸
  - ・通過速度:3km/h以下 静止計量も可能

- ・指示計トランクボックスタイプ 感熱紙プリンタ内蔵 USBメモリ(オプション)対応可能
- ・電源:充電式バッテリー(運用約32時間/充電8時間)
- ・保護等級:計量部 IP65、指示計 IP67(ケース閉時)
- ・取引証明以外用



【指示計】

新型薄型フロアスケール THE THIN ザ・スイン UTTIIシリーズ

- ステンレス製防塵防水構造
- ピット不要の超薄型設計 高さ35mm,40mm
- 継ぎ目の無い衛生構造
- オプション
  - ・スロープ
  - ・ストッパ
  - ・コーナプレート
- お求めやすい価格



写真はオプションのスロープ・ストッパ付き

指示計 HD-1000C

記録をUSBメモリに書き込む新型指示計 防塵防水型メモリーケースで保護され、環境対策も完璧

| 載台寸法<br>幅mm×奥行mm    | ひょう量  |       |       |        |        |
|---------------------|-------|-------|-------|--------|--------|
|                     | 150kg | 300kg | 600kg | 1200kg | 1500kg |
| 800×800             | ○     | ○     | ○     | ○      | ○      |
| 800×1200            | ○     | ○     | ○     | ○      | ○      |
| 1000×1000           | ○     | ○     | ○     | ○      | ○      |
| 1000×1200           | ○     | ○     | ○     | ○      | ○      |
| 1200×1200           | ○     | ○     | ○     | ○      | ○      |
| ※ 700~1000×800~1200 | ○     | ○     | ○     | ○      | ○      |
| ※ 700~1250×800~1500 | ○     | ○     | ○     | ○      | ○      |
| 高さ mm               | 35    | 35    | 35    | 40     | 40     |

※幅×奥行のサイズが指定できます。



防塵防水型メモリーケース

USBメモリ

株式会社 田中衡機工業所

本社 〒959-1145 新潟県三条市福島新田内2318-1 TEL(0256)45-1251 FAX(0256)45-2204  
ホームページ <http://www.tanaka-scale.co.jp/> e-mail [info@tanaka-scale.co.jp](mailto:info@tanaka-scale.co.jp)

- 東京支店 〒101-0061 東京都千代田区三崎町2-6-7 TEL(03)3263-4531 FAX(03)3262-6918
- 関西支店 〒564-0063 大阪府吹田市江坂町2-13-2 TEL(06)4861-2266 FAX(06)4861-2277
- 東北営業所 〒983-0021 宮城県仙台市宮城野区田子3-1-5 TEL(022)388-6401 FAX(022)388-6402
- 福岡営業所 〒816-0823 福岡県春日市若葉台西6-47 TEL(092)572-1822 FAX(092)571-2462
- 南九州出張所 〒899-2701 鹿児島市石谷町4830-3 TEL(099)278-7171 FAX(099)278-7172



ISO 9001 JQA-QM6355